

第 32 回全日本私立幼稚園連合会

設置者・園長全国研修大会

開催要項

- テーマ 明日にむけて幼児教育の振興を考える
- 期 日 平成 28 年 10 月 17 日 (月)・18 日 (火)
- 会 場 石川県金沢市・ANA クラウンプラザホテル金沢
〒920-8518 石川県金沢市昭和町 16 番 3 号 ☎076-224-6111
※ JR 金沢駅 徒歩 1 分
※ 小松空港 車 40 分
- 対 象 設置者・園長ならびに後継者、またはこれに準ずる者
- 定 員 600 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
17 日 (月)		受付	開会式 45	記念講演 30	40	行政報告	30	こどもが 震災報告 まんなか PROJECT		夕食 懇親会 30

	9	10	11	12
18 日 (火)		研究講座		※研修会終了後、自由解散



主催 / 一般財団法人私学研修福祉会

協力 / 全日本私立幼稚園連合会、一般社団法人石川県私立幼稚園協会

後援 / 文部科学省(申請中)、内閣府(申請中)

12:00～13:00 受付

13:00～13:45 開会式

14:00～15:30 記念講演 ふえきりゆうこう 「不易流行 つなぐこと、変わること」

【パネラー】

九谷赤絵作家

福島 武山 氏

ふくしま ぶざん / 昭和19年生。石川県指定無形文化財保持者。石川県立九谷焼技術研修所講師。赤絵細描（あかえさいびょう）という赤絵の具で描く技法の第一人者。近年は、エルメスからの依頼で腕時計の文字盤を作成するなど海外でも活躍。

九谷焼作家

四代 徳田八十吉 氏

よんだい とくだやそきち / 人間国宝 三代 徳田八十吉の長女。三代の急逝により、2010年に襲名。独自の調合をした釉薬（ゆうやく）で鮮やかな群青色に個性があった三代の作風を受け継ぎながら、女性としての視点で新たな作品を生み出している。

【進行】

全日本私立幼稚園連合会総務委員長、一般社団法人石川県私立幼稚園協会理事長
田中 辰実 氏

15:40～17:30 行政報告Ⅰ

【講師】 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 伊藤 学司 氏

行政報告Ⅱ

【講師】 文部科学省高等教育局私学部私学助成課 課長 淵上 孝 氏

パネルディスカッション

【パネラー】 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 伊藤 学司 氏
文部科学省高等教育局私学部私学助成課 課長 淵上 孝 氏

【コーディネーター】 全日私幼連経営研究委員会 委員長 尾上 正史 氏

17:30～18:00 震災報告 / こどもがまんなか PROJECT

19:00～20:30 夕食懇親会

9:00 ~ 12:00 研究講座

1. 教育 『幼児教育の質の向上をめざして～幼稚園・こども園の砂場から幼児の育ちを捉える～』

幼児教育振興法では、質の高い幼児教育が行われる必要性がうたわれています。私たち設置者・園長は、幼児教育が生涯にわたる人格形成の基礎を築くことを促す重要なものであるという自覚に立って、これからこの国において求められる資質・能力を把握しながら幼児教育を実践していかなければなりません。この講座では、幼児期において育みたい資質・能力についての知見を得るとともに、その後の学びに深くかかわるいわゆる非認知的能力を育むことの重要性についても考えていきたいと思ひます。さらに、各園の「砂場」という環境を通して、幼児にどのような資質・能力が育まれているのかについて、今、全国で実践事例が集められている幼児教育研究機構の調査研究をもとに、具体的に考えていきたいと思ひます。

第1部 9:00 ~ 10:00

【基調講演】 「仮題・幼児期において育みたい資質・能力について」

文部科学省初等中等教育局

視学官 湯川 秀樹 氏

第2部 10:10 ~ 12:00

【シンポジウム】 「仮題・砂場事例研究を通して幼児の育ちを捉える」

(公財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構縦断研究チーム

座長 東 重満 氏

川村学園女子大学教育学部幼児教育学科

准教授 箕輪 潤子 氏

全日本私立幼稚園連合会教育研究委員会

副委員長 加藤 篤彦 氏

【コーディネーター】 全日本私立幼稚園連合会教育研究委員会

委員長 宮下友美恵 氏

2. 振興 『これからの幼児教育の振興を考える』

昨年来、私たち私立幼稚園関係者の悲願でもある「幼児教育振興法」が紆余曲折を経て、本年5月24日に衆議院に上程されました。今秋の臨時国会での成立を期しているところですが、この「幼児教育振興法」により幼児教育の将来はどのように変わっていくのか、また、私たち私立幼稚園の設置者・園長は何をすべきかについて、文部科学省幼児教育課の伊藤課長にご指導いただきます。

また、本年3月、東京の保護者による「保育園落ちた…」のブログによる波紋は、保育所・幼稚園・認定こども園という事業者だけでなく、マスコミの度重なる報道を通して国全体を揺さぶることになりました。これをきっかけとして、何がどう動こうとしているのか、私たちはどう対応すべきかについて議論していきます。

【パネリスト】 文部科学省初等中等教育局幼児教育課

課長 伊藤 学司 氏

全日本私立幼稚園連合会

副会長 小澤 俊通 氏

全日本私立幼稚園連合会政策委員会

副委員長 石田 明義 氏

全日本私立幼稚園連合会政策委員会

委員 福井 徹人 氏

【コーディネーター】 全日本私立幼稚園連合会政策委員会

委員長 坪井 久也 氏

3. 経営 『園運営にかかる危機管理について』

園は、幼児教育の中心であると同時に、子どもたちの心身の健全な育成、子育て支援といった現代社会の中でとても重要な役割を担っています。一方近年では、事故や災害が教育現場で発生した際に、理事長ならびに園長が教職員と共にその対応に追われ、本来の業務である「教育」に支障をきたす事態も起きています。また、その際の対応方法により、問題を大きくしてしまったり、保護者や地域からの信頼を失ったりと、園の運営に重大な影響を及ぼす事も危惧されます。

本講座では、脇貴志氏(株式会社アイギス)をお招きし、幼児教育振興法の目的でもある質の高い幼児教育を実施する上で、必要な危機管理の具体例などを交えながら考えていきたいと思ひます。

【講師】 株式会社アイギス

代表取締役 脇 貴志 氏

【情報提供者】 全日本私立幼稚園連合会経営研究委員会

副委員長 堀江 真嗣 氏

全日本私立幼稚園連合会経営研究委員会

副委員長 水谷 秀史 氏

4. 認定こども園 『認定こども園制度の充実に向けて』

「子ども・子育て支援新制度」がスタートして1年半が経過しました。収支決算からみえたもの、制度や算定上改善されたこと、されなかったこと、市区町村との関係など、新たな課題も見えてきました。

本研究講座では、パネリストに内閣府子ども・子育て本部の三谷卓也参事官をお迎えし、この1年半を振り返り、今後の方策を探ります。また、「幼児教育振興法」の意義と展望も併せて探りたいと思ひます。

【パネリスト】 内閣府子ども・子育て本部参事官(認定こども園担当)

三谷 卓也 氏

全日本私立幼稚園連合会認定こども園委員会

副委員長 濱川 喜亘 氏

全日本私立幼稚園連合会認定こども園委員会

副委員長 森迫 建博 氏

【コーディネーター】 全日本私立幼稚園連合会認定こども園委員会

委員長 橋本 幸雄 氏

本大会の内容については、全日私幼連ホームページからもご覧頂けます。

参加申込方法

■参加費 15,000円（資料代等）

■懇親会費 10,000円（自由参加、17日開催）

○参加を希望される方は、別添の「全日私幼連用・参加申込書」に必要事項を明記の上、平成28年9月23日（金）までに貴都道府県団体事務局に送付してください。参加費・夕食懇親会費は、「全日私幼連用・参加申込書」と同様に、貴都道府県団体事務局の指示に基づいて送金してください。

○お申込みいただいた方には、10月中旬に参加受付証などを各園に送付いたします。

○参加を取り消された場合は参加費の返金はいたしません（代理参加は可）。ご欠席の方には、研修会終了後、大会関係資料を送付いたします。

○夕食懇親会費の取り消しに伴う返金につきましては、平成28年10月7日（金）までにご連絡いただいた場合に限り、全額返金いたします。

○宿泊・視察観光のご案内は「JTB用・宿泊・視察観光」をお目通しいただき、必要事項を明記の上、直接JTBにFAXにてお申し込みください。

○宿泊・視察観光の取り消しに伴う返金につきましては、JTBの規約に基づきます。

■個人情報の取り扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の参加者名簿や参加受付証等発送など、本研修会の運営・管理の目的に限り使用します。また、研修会の当日大会資料に「氏名」「都道府県名」「園名」を掲載します。なお、本研修会に関する業務を株式会社JTBコーポレートセールス霞が関第六事業部営業第一課に委託し実施するため、上記の目的に範囲に加え宿泊手配等のサービス提供を目的として情報を共有します。

★参加の方法、研修内容は

☎ 03-3237-1080
F 03-3263-7038

全日本私立幼稚園連合会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25
私学会館別館 4階（担当：白石）

★宿泊・視察観光は

☎ 03-5949-1338
F 03-5396-8142

(株) JTBコーポレートセールス

霞が関第六事業部営業第一課
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14
ダイハツ・ニッセイ池袋ビル7階（担当：安達・勝見）